シルバー流山

第 162 号　平成 27 年 12 月 15 日

発　　行　公益社団法人　流山市シルバー人材センター　ＴＥＬ　04-7155-3669

〒270-0114　流山市東初石3-103-18　ＦＡＸ　04-7154-1839

URL：http://www.sjc.ne.jp/nagareyama/　E-mail：nagareyama@sjc.ne.jp

12

派遣事業をはじめています

事業計画でも記載しましたように、当センターでは平成27年４月から『派遣』事業をはじめています。今回は派遣事業について説明します。シルバー人材センターの仕事は、会員が発注者である工場や店舗に出向いて就業しますが、これらはほぼ全て『請負』といった契約形態です。では『派遣』と『請負』とでは、どのような違いがあるのでしょうか。主な相違点を表にまとめてみました。

項　目	派　遣	請　負
発注者の指揮命令	受ける	受けない
適用される保険	労災保険	シルバー保険
発注者との契約当事者	千葉県シルバー人材センター連合会	流山市シルバー人材センター
就業の対価支払い者	千葉県シルバー人材センター連合会	流山市シルバー人材センター
就業の対価の額	同　額	

『発注者の指揮命令』とは、例えばスーパーのカート整理などは、発注者が仕事のやり方について説明はしますが、その都度、指揮命令をすることはないことから、『請負』で差し支えないとされています。しかし工場などの仕事では、様々な業務が混在し、「組み立て作業が終了したら、検品の応援をしてください。」、「商品の箱詰めが終わったら、向こうで荷降ろしをしてください。」という『指示』が頻繁に出されることがあり、このような場合は「『派遣』にするべき。」とされています。

また派遣の場合『契約当事者』が『千葉県シルバー人材センター連合会』になりますが、これは、『派遣業』の認可を得ないと派遣業務ができず、その認可を受けているのが『千葉県シルバー人材センター連合会』で、流山市シルバー人材センターはその中の1つの「事業所」という立場であるためです。しかし、流山市シルバー人材センターの会員が派遣業務に就いてもその身分を失うわけではありません。

事務局では、会員の就業環境の適正化に向けて事業者等と話し合いをし、これからも派遣に切り替えるのが望ましいと思われるケースについては、切り替えを進めていく予定でいます。　（事務局・記）

◇◇

【平成 26 年度・事業実績】

平成26年度の事業実績と３年間の推移をお知らせします。当シルバーは、順調に推移しています。隣接東葛地区の各シルバーの状況も下記の通りです。各市とも徐々に派遣事業に注力してきているようです。　＜全シ協資料より抜粋＞

		隣接各市のシルバー人材センターの状況							各市の状況			
市名	年度	契約金額（千円）	(内)公共(%)	(内)民間(%)	会員数	就業実人員 請負	就業実人員 派遣	就業率(%)	人　口	(内)６０歳以上	高齢化率(%)	入会率(%)
流山	26	361,207	37.5	62.5	727	638	0	87.8	173,231	51,734	29.9	1.4
	25	340,779	36.2	63.8	740	589	0	79.6	170,493	50,910	29.9	1.5
	24	311,139	31.4	68.6	690	541	0	78.4	165,195	48,818	29.6	1.4
松戸	26	795,694	51.4	48.6	2,059	1,734	48	84.2	487,919	146,212	30.0	1.4
	25	881,619	49.5	50.5	2,054	1,748	28	85.1	486,263	144,291	29.7	1.4
	24	939,824	47.1	52.9	2,076	1,768	34	85.2	485,876	141,961	29.2	1.5
野田	26	368,059	31.9	68.1	766	732	20	95.6	155,610	53,881	34.6	1.4
	25	359,379	32.0	68.0	761	740	0	97.2	156,124	53,049	34.0	1.4
	24	353,675	34.0	66.0	751	724	0	96.4	156,725	52,251	33.3	1.4
柏	26	690,114	36.2	63.8	1,346	1,264	67	93.9	409,447	123,471	30.2	1.1
	25	673,344	36.9	63.1	1,308	1,295	41	99.0	406,973	117,404	28.8	1.1
	24	681,057	36.5	63.5	1,366	1,350	4	98.8	405,708	118,741	29.3	1.2
我孫子	26	277,835	51.2	48.8	655	567	29	86.6	133,044	45,494	34.2	1.4
	25	273,985	50.4	49.6	639	539	0	84.4	133,558	44,968	33.7	1.4
	24	271,667	51.9	48.1	618	510	0	82.5	133,923	44,436	33.2	1.4
鎌ケ谷	26	200,281	35.9	64.1	460	453	0	98.5	109,601	35,320	32.2	1.3
	25	198,843	38.6	61.4	440	445	0	100.0	109,718	34,844	31.8	1.3
	24	206,073	36.3	63.7	457	474	0	100.0	109,568	34,365	31.4	1.3

高めよう自主・自立・共働・共助の基本理念

理事会　活動報告

『平成 27 年度第 8 回理事会』　11 月 9 日（月）

【報告事項】

① 事業実績の上半期について昨年比では、会員数で 9 名減、契約金額で若干(約 5 百万円)の減となりましたが概ね順調に推移しています。就業率は 79.6%で昨年比 4%アップしています。
② 指定管理者に申請した施設について、中間報告がありました。採否確定後皆さんにご連絡します。
③ 成年後見ＰＴで新座市ＳＣを訪問し、設立経緯、事業化のポイント等の研修を受けました。
④ 市長宛に 28 年度の予算の要望書を提出しました。補助金の引上げ、事務所の整備支援、公共事業の積極的発注、消費税動向等情報の提供等について具体的に記述し提出しました。
⑤ 地区懇談会の中間実施状況・10 月 25 日の市民まつりの参加状況の報告がありました。
⑥ ハウスクリーニング講習会(11 月 11 日)の応募状況と 12 月 10 日の料理講習会の案内があり料理講習会は会報 11 月号で募集します。
⑦ 28 年度末の異動対象者に個別面接を実施します。（対象者には別途連絡）
⑧ 会報 28 年 1 月号はカラー印刷で皆さんに配布することになりました。

【協議事項】

① 10 月の新入会員 7 名（男性 5 名、女性 2 名）承認と、退会会員 4 名の報告がありました。
② 平成 28 年度の定時総会を 6 月 5 日（日）初石公民館に決め、準備作業の日程を協議しました。
③ 森の図書館の班長辞任に伴う新しい班長を決定しました。
④ 除草作業中の事故を起こした件は、担当者の 1 ヶ月就労禁止としました。　（加藤　吉彦・記）

委員会

『事業運営推進委員会』　12 月 2 日（水）

①センター事業運営状況　②会員の状況（新入会員および退会会員）　③各委員会の活動状況　④指定管理者ＰＴの進捗状況　⑤地区懇談会結果報告　⑥センターの中間監査（概ね良好）　⑦平成 28 年度異動対象者個別面談（21 名出席）　⑧ハウスクリーニング講習会（22 名出席）　⑨料理講座募集中　⑩就業情報説明会開催（8 名出席）　⑪平成 28 年度事業計画及び予算計画書の提出について協議しました。　（平澤　正征・記）

『適正就業委員会・事業所訪問』（第 2 回）　11 月 6 日（金）

安全就業対策委員会との合同で、カーブミラー点検班、カスミストアー、ヤオハンを訪問しました。カーブミラー点検業務は、市内 3000 本余りのカーブミラーの点検を 2 人の会員で 1 年間に全て行うものです。作業は地図上に指定されたカーブミラーの状態を確認し簡単な修復もします。道路上でしかも見通しの悪い場所に設置してあり往来する車、歩行者に気を使いながらの作業です。スーパーでは一人勤務であるため十分な時間が取れず会員からのお話を伺うことが出来ませんでした。カートの運搬は車の出入りの多い時間帯では車との接触事故の危険もあり神経を使う職場でした。　（岡野　三雄・記）

『館長等会議』　11 月 16 日（月）

今年度第 4 回を開催。①28 年度の福祉会館等の指定管理者応募状況の経過報告 ②28 年度から改正される「新公共施設予約システム」への具体的な対応策 ③28 年度の事業計画及び予算 ④自主事業の考え方と今後の取り組み ⑤長期就業者の異動と対応 ⑥各館の課題等について協議しました。
（加藤　吉彦・記）

『地区懇談会結果報告』　10 月 4 日（日）～11 月 22 日（日）

10 月 4 日（日）江戸川台福祉会館での 4 地区の開催を皮切りに、11 月 22 日（日）南流山福祉会館での 9 地区まで、8 回（1・3 地区、5・6 地区合同）開催されました。

今回の参加者は、延べ 201 名（会長・副会長・事務局を含む）が参加しました。昨年からの各地区班長による懇談会参加への呼びかけにより、多くの会員が参加しました。尽力に感謝申し上げます。

冒頭、前田会長から挨拶があり、5 つの福祉会館と自転車駐車場の指定管理更新の審査が行われ、12 月市議会で正式に事業者が決定されますが、何かトラブルをおこすと、決定に影響を与えるので、市民サービスに遺漏のないようお願いします。また、最近病気療養のために就業を休止したり、退会する会員が増えています。健康管理には十分留意してください。などの話がありました。

次に、公益社団法人流山市シルバー人材センターの共通課題『地域に貢献できるボランティア活動について』話し合いを行いました。

どのようなボランティア活動があるかを考えることから始まり、学童の登下校時の安全パトロール、信号のある交差点での交通整理、また町内会・自治会との関連等々、その他にも担当者をどのような方法で決めるか等の課題も多いので、出来る限りコミュニケーションの場を多く作って欲しいとの意見が出されました。

各地区とも、活発な意見交換がなされ、今後も益々会員相互の親睦と情報交換の場として開催しますので、多くの会員皆様の参加をお願い致します。　（平澤　正征・記）

このヒヤリ　忘れず生かし　安全作業

流シ会だより

「流シ会」は「流山シルバー会」の略称です

歌声広場　12月25日開催（予約不要）（車での来場は不可）
場所：シルバー人材センター２階　　時間：13:30～15:30
対象：シルバー人材センター会員（流シ会会員以外の方も参加できます。）

『平成27年度第8回役員会』 11月13日（金）
① 一泊二日親睦旅行の参加者は31名で確定し、行程と役割分担等の確認をしました。
② バスハイクは3月実施の予定です。流山市敬老バス「さつき号」の利用を検討します。
③ 歌声広場を総括し次回予定（12月25日・金）を確認しました。　（中川　吉郎・記）

雨が上がり心も晴れて秋里へ　11月19日～20日・長野県湯田中温泉

◎一日目（午後が観光巡り）

バスは一路湯田中温泉へ。車窓は青い杉木立と黄色の雑木林が半々で、鮮やかな紅や黄色はほとんどない。

昼食後に、酒蔵、中野陣屋敷、三十三番観音堂を見学。御丈25m、スラリとした青銅の大観音様を目の当りにし、更に堂内には弥勒菩薩数十体、一体づつに手を合わせ祈る。かつてない体験に皆の感嘆の声が。

宴会では乾杯と同時にカラオケスタート。唄あり踊りありで笑いが絶えなかった。温泉は源泉で湯量豊富、露天風呂も同様に大きく、一晩中入れて気持ちがゆら~り。

◎二日目（午前が観光巡り）

フルーツランドでいろんなリンゴを試食。小布施では我先に栗の土産を買う人でごった返す。そして善光寺参拝。1時間では回りきれずもう一度拝観したいと思う。昼食は名物のおそばと栗おこわ。帰路も渋滞なく順調。ビンゴゲームをやり皆で合唱し17時過ぎ江戸川台に着きました。

充実した一泊旅行でした。　（磯前　紀子・記）

同好会	ゴルフ同好会	12月24日(木)　8:30～	野田市PG・ひばりコース
	パソコン同好会	12月15日(火)　14:00～	コミュニティプラザ
	写真同好会	12月22日(火)　13:30～	コミュニティプラザ

『平和台福祉会館・風美まいさんと歌おう会』　11月8日（日）

風美まいさんは市内在住のプロの歌手で、当日は「参加者全員に元気になって帰ってもらう」をコンセプトに出演されました。恵日わかなさん（ピアノ教師、老人会にもボランティアで伴奏協力）がピアノ伴奏をしました。当日は雨天にも関わらず、40人を超える人たちが集まり、懐かしい曲を中心に21曲を歌いました。「声を出すこと、水分を十分採ることが若さを保つ秘訣」とのまいさんのトークは印象的でした。この種の企画を今後も続けて実施し、地域の人たちが更に楽しく交流できる場を提供したいと考えています。　（木股　登・記）

『南流山福祉会館・若いお母さんのための リフレッシュ・ヨガ講座』　11月11日（水）

市の方針でもある子育て支援の一環として、赤ちゃんと一緒に行なう「ヨガ教室」を開催。子育てや家事で溜まっているストレスを解消するためのヨガで応募者が殺到。参加者に大好評！　月1回の開催を決定しました。（高橋　敏雄・記）

『ハウスクリーニング講習会を実施』　11月11日（水）

第2回目の表記講習会を下花輪福祉会館で開催。講師はOffice W-beingの響城れい（日々綺麗・ヒビキレイ）氏で男性7名女性15名計22名が参加しました。講義で家庭掃除の注意点として①強い洗剤を使わない②硬いブラシでこすらない③力を入れすぎない等を聞き、実技は全員で講習室の壁・窓ガラスに向かってタオルの使い方ふき方等を実習しました。講師の先生は歯切れの良い関西弁での説明と、なるほどと感心させられる楽しい講習で参加者に好評でした。　（岡本　順・記）

『森の倶楽部消防訓練』　11月25日（水）

森の倶楽部利用者団体60数名とシルバー職員15名が避難・通報・消火の訓練を実施しました。流山市中央消防本部と(株)永和防災のご指導のもと火災通報装置の取り扱いや、消火訓練を行いましたが、消火器を持ったら直ぐに水をだしてしまったり、避難誘導訓練にも声が全体に届いてなかったり等、反省点がありました。　（眞田　朝光・記）

気を抜かず　今日も心に　初心者マーク

事務局だより

TEL　7155－3669
FAX　7154－1839

会員数：平成２７年１１月３０日現在					
計	７４９	男性	６０６	女性	１４３

１２月の予定

日	曜	行事予定
16	水	
17	木	学習教室
18	金	配分金支払日
19	土	学習教室
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	天皇誕生日
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	仕事納め
29	火	
30	水	
31	木	

１月の予定

日	曜	行事予定
1	金	元日
2	土	
3	日	
4	月	仕事始め
5	火	広報編集委員会
6	水	事業運営推進委員会
7	木	安全就業対策委員会　学習教室
8	金	
9	土	学習教室
10	日	
11	月	成人の日
12	火	理事会　入会登録説明会（初石SC）
13	水	
14	木	学習教室
15	金	「シルバー流山」発行

◎叙勲　５地区会員　神田　弘氏が瑞宝単光章を受章されました。おめでとうございます。
今後の活躍をご祈念申し上げます。

◎新会員のご紹介（敬称略）　○数字は地区名
②竹原章子、後登秀邦　⑤原口勲、髙橋郁雄　⑦大作登　⑨山井隆己、山井ヒロ子　⑩横林正雄

◎冬の交通安全運動
目的：年末は、交通事故が増加傾向にあり、重大事故の多発が予想されます。また、忘年会等で飲酒の機会が増えることから、飲酒運転による交通事故の発生も懸念されます。そこで県民一人ひとりが交通ルールの遵守と交通マナーを実践することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施します。　**期間：**平成27年12月10日（木）から12月31日（木）
スローガン：「ちょっとだけ」ちょっとで済まない飲酒事故　**重点目標：**①飲酒運転の根絶　②子供と高齢者の交通事故防止　③夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止　④全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

◎就業紹介
植栽、除草、放置自転車対策業務を希望する会員を募集中です。　応募・問い合わせ：事務局

◎会員番号は正確に！
作業日報の会員番号が間違って記載されていると配分金が違う方に支払われてしまう可能性があります。作業日報を提出する前に会員番号の確認をお願いします。

◎緊急連絡先が変更になっていませんか？
入会時に万が一に備えて緊急連絡先を登録していただいていますが、連絡先を変更する必要はありませんか？変更する必要が生じた場合は必ず事務局まで。

編集後記

もう年の瀬です。月日のたつのが早くなっています。今年もいろいろありました。中長期計画が策定されて、5年間の目標が定められました。派遣事業が開始されました。「会員のしおり」を全面的に見直し皆さんに配布しました。また、互助会が流シ会に姿を変え新しい出発がありました。
会員皆さんとシルバーと流シ会の来年の更なる飛躍を心に期し１億総活躍社会に挑戦しましょう。今年も会報をお読みいただきありがとうございました。ご家族皆さまと明るい新年をお迎えください。

＜編集委員＞
加藤吉彦　西村貞男
神田英子　海老原廣雄
小林富二男

あわてない　余裕の心が　事故防ぐ